中学生に普通救命技能講習を

質問者　榎　本　義　輝

突然、目の前で人が倒れたとき、救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人による迅速な対応は、命を救うために極めて重要である。中学生は、学校に限らず家庭や地域、スポーツ活動など、様々な場面で多くの人と関わる。若いうちから救命技能を学ぶ事は、いざという時に行動する勇気につながる。また、救命技能講習は、命の大切さや他者を思いやる心、地域で助け合う意識を育む教育の機会にもなりえるが、所見を伺う。